



Rotary Opens Opportunities

Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長：佐藤 章夫 幹事：遠藤 正明

地区目標

「4つのテスト」を実践し ロータリーの価値をたかめよう。

クラブテーマ

Let's Make The Best Better 前へ!

◆点鐘：佐藤 章夫 会長

◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ

◆司会：武田 秀和 副 S.A.A.

◆会場：山形グランドホテル



Yamagata West Rotary

第2901回例会

令和3年3月1日(月)

会長あいさつ

佐藤 章夫 会長



ロータリーの中心テーマである「職業と奉仕」に関して、私流でお話申し上げてみたいと思います。

世の中は多くの種類の仕事で成り立っております。江戸時代の職業は身分差を伴った概念で「士農工商」と4つに大別して済みましたが、世

の中での仕組みが複雑になった現代では数多くの職種があります。ロータリークラブの職業分類が多種目になっているのは、それを反映しております。

職業とは1日の労働時間の大半を費やし、そこから報酬を得て、生活の糧とすることだと、私流に定義しております。職業には報酬が伴います。その多寡が身分差を意識させることもあります。報酬はその職種が社会へどれだけの有用度、貢献度があるかによって自然に定まるものであります。ただし、それが必ずしもそれが貢献度有用度を反映していないことは、不正取引で違法者らが高い報酬を得ている事例が後を絶たないことから明らかです。自らの職業で、多くの利潤を得ることは、まったく正当なことで、その一部を個人の善意で社会の福祉に還元するのも我々日本人が昔から持っていた心根でございます。ロータリークラブはこうした善意を組織化したものだと思っております。

一方、世の中を成り立たせている仕事の大きな分野に奉仕活動があります。参加する人たちは概して、ほとんど無報酬であり、善意だけによる働きであります。組織団体の役員になると半端な忙しさではありません。そこに人々が尻込みするのも当然と言えるでしょうが、あえてその任に自ら身を投じる人たちがいることも事実です。個人の善意で分に応じた寄金には私のような貧者の一灯も含まれております。

どこの町、村にも町内会、自治会、部落会などがあり、加えて小中学校にはPTAがあり、子ども育成会、体育振興会、福祉協議会、消防団があります。これらの組織団体がそれぞれ別個にかつ提携しながら、地域の安全と安定と活性化に欠かせない活動をしております。善意とボランティアによる住民の奉仕の心による自主参加がこの分野の特徴です。市町村行政はこれら自主組織によって、担保されているのです。

町内会は先の大戦時に、戦争遂行のために官によって強制的に組織されたものだという人もおりますが、私はそうは思いません。それよりずっと以前から、村・町は住民の自主的な共生のための組織であり、時の権力者と対峙しながら、住民の生産と生活を支えてきた長い歴史がありました。現代の私たちは、それを引き継いでいるのです。

幹事報告

遠藤 正明 幹事

- ポール・ハリス・フェロー賞が伊藤義彦会員さんに届いております。7回目になります。
- 米山奨学生チャン・ダン君への奨学金の授与がございました。
- 例会終了後、第9回の理事会を開催いたしますので、関係の方は残りいただきますようお願いいたします。
- 今月のロータリーレートですが、連絡がきてません。どうしてもという方は事務局までお尋ねいただければと思います。

委員会報告

職業奉仕委員会

3月29日の例会は、ドコモ東北山形支店での職場訪問例会になります。話題の5Gの技術で、皆さま方のお仕事のヒントとなるようなデジタルトランスフォーメーションを体験いただくような企画を準備しております。12時から食事になり、食事後、移動しまして、それから約1時間の体験というような形になります。まだ出席の連絡をいただけていない方に関してましては早めに出席の連絡をいただきますようお願いいたします。なお、ドコモ山形支店のセキュリティーの関係で、入館者の方に名刺をお預かりさせていただくことになりますので、刺をお持ちの上、参加をお願いしたいと思います。よろしくお願いたします。

親睦・家族委員会

会員の方が9名、奥様が10名、3月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

新入会員スピーチ



平田 智則 会員

平田金銀店

当社、株式会社平田金銀店は創業70周年を数えました。

元々は金細工職人であった祖父が始めた店でございます。昭和53年に、金地買いの取引が本格的に日本でも頻繁に取扱いできる、ということになりました。私も山形の特約店ということで名乗りを上げました。いろんな事案は関係していますが、金の値段が随分安いという時期が、長かったんですが、昨年は29%も上がり、取引が盛んになってまいりました。今後一番の注目点と思っております。

これから皆さんによりよくお近づきになりたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

■例会：毎週月曜日 12:30～13:30 ■会場：山形グランドホテル TEL:641-2611

■事務局：山形市十日町 1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル 2F TEL:632-7777 FAX:624-5200



[ENJOY ICE]

赤塚 弘行 氏

株式会社赤塚製氷
代表取締役社長

株式会社赤塚製氷の赤塚と申します。私どもの製氷業界というのは、スーパー、コンビニ、おうちでも氷が作れる世の中なのに、製氷会社ってどうなのかということをごひ、今の取り組みをとおして、皆さまの前でご案内をさせていただきたいと思ひます。

私は、小さい時から「氷屋の息子」と言われるのがすごく嫌で嫌でしうがなかったです。もともと私どもの商売は飲食店に氷を卸すというのが基本でございました。暗くて、寒くて、そして冷たくて、発信が弱いといひかなんか閉鎖的な商売だと思ひていました。学生時代にうちの仕事はしてきたんですけども、居酒屋とかスナックとか、飲んでる人のところに氷を運ぶといひのがすごく嫌で、人が楽しんでる時に俺は汗をかきながら氷抱いて何をしてるんだといひような気持ちもありました。

「氷屋の息子」と言われてきてるコンプレックスを、意識を変えてやってやろうと思ひたのは、うちの親父もお袋もトラックに小さい私と姉2人を連れて配達をしながらどこかに連れてってくれることがありました。配達へ行きながら大沼デパートで買い物したり、洋食屋さんに連れてってもらったり、そんな思ひを汲み取ると、やっぱり先祖代々守ってきた思ひといひのもしっかりやっていかなければいけなひんだと思ひて、今さまざま取り組んでおります。

「ENJOY ICE」。氷を楽しもうよ、アイスを楽しもうよといひのが私たちの経営理念でござひます。最高のアイスをとおしてお客さまに楽しさと感動を提供します。

アイス専門店を天童市、鶴岡に店舗展開をしております。また、本年はまちづくり団体としては天童青年会議所の理事長もお預かりをさせていただいております。昨年1月にオープンした天童温泉屋台村「と横丁」といひところにも鉄板焼きの店舗経営をしております。

氷の使われ方といひば、ジュースやお酒を冷やす、ものを冷やすといひ使われ方。そしてかき氷です。といひても冬に雪が降れば、おいしいかき氷でも「ごだひ寒い時、かき氷なて食ってらんねべ」といひことで、かき氷だけではなくて氷のオブジェ、氷の彫刻をして、演出のほうにも力を入れております。

氷は、「1本氷」といひんですけども、大体300本貯蔵しております。ダイヤ氷、かちわり氷、そして丸氷と形を変えて氷を販売しております。これは中にハートのオブジェを入れて、若いカップルがこの氷を溶かして触るとその恋が成就するといひ、勝手にストーリー付けしたんですけど、こひいった演出を今頑張っております。ミッキーマウスの氷の彫刻であったり、お城を作ってみたり。魚を入れて、気仙沼の氷の水族館といひところにも氷を納めさせていただきました。

現在は製氷業、氷製造販売、そしてアイスクリームの総合卸業といひことで、セブンティーンアイスといひ自動販売機を県内で展開しております。ドライアイスも製造をしております。

私、イベントを企画して運営するのがすごく好きで、夏の天童高原に男女合計200名集めて婚活事業をするとか、今のカフェに男女呼んでカップルを作る企画したりしてひます。

そして2016年、カフェをオープンさせていただきました。「ENJOY ICE」といひ名のもとにさまざまなアイスを提供しております。

山形県は果物がおいしいので、佐藤錦や、だだちゃ豆を使ったかき氷、クリームだったり、プリンだったり、チョコミントだったり、まずはやってみようといひことでどんどんかき氷の種類を増やしているところでござひます。結婚式やイベントなんかでもかき氷のオファーが増えてまいりまして、やっぱり夏の商売ではあるんですが、氷に付加価値をかけて彫刻をしたりさまざま、とにかく氷で何かできないかといひのを頭に入れて商売をしているところでござひます。

私自身がコンプレックスで嫌だ嫌だと思ひた家業を、どうか今の時代に合わせるこひができないかといひことで、やっぱり自分自身の意識変革が重要なのではないかと思ひております。

名前の由来ですが、「Ice cafe 弘水-KOSUI-」といひ名前です。初代赤塚長作、2代目は弘二、3代目が弘作、4代目が親父である弘実、5代目の私が弘行、息子が弘成、その弟に真弘がいるんですけども、みんな「弘」が付くんです。3代目が弘作なので、作って、弘実で実って、私弘行が行動して、息子が成していく、そひいった思ひで「Ice cafe 弘水-KOSUI-」をやっております。

私の息子が幼稚園の時に「ぼくのゆめは、かきごおりになりたいです。おいしいパンケーキをつくりたいです。」と書いてくれました。すごく感動しました。振り返ってみると、親父を含めて私自身一生懸命やって良かったな、そして息子2人にそんな背中を見せていければいいなといひのが本日の私の話となります。

ぜひ当社のかき氷を食べに来てみてください。本日はどうもありがとうございました。

ニコニコBOX

〈3月1日〉

佐藤章夫会長／ようやく春

ようやく春めいてきました。ワクチン接種も始まりました。このまま一気に日本の国の全土、全国民に春が到来することを祈念します。

遠藤正明幹事／赤塚社長をお迎えして

遠戚にあたる赤塚さんをお迎えし、心から歓迎いたします。お父さんには大変お世話になっていますが、今後は社長さんとのお付き合いもよろしくお願ひいたします。

坂部登さん／ようこそ、赤塚くん

ご両親には大変お世話になってひます。今日のお話、楽しみにしております。

市村清勝さん／赤塚社長をお迎えして

本日はようこそ、山形西ロータリーに！今日の社長のお話を楽しみにしております。ご自宅の建築のときは大変お世話になりました。

及川善大さん／第1子誕生および弁護士会副会長就任

2月18日木曜日に第1子が誕生しました。男の子で名前は「竣矢(しゅんや)」と名付けました。毎日、子どもと会ひのが1番の楽しみとなりました。また、2月26日金曜日の弁護士会定期総会において、次年度の副会長に就任することが決まりました。公私ともに嬉しいことが続きましたので、この喜びを共有させていただきたく、ニコニコします。

細谷伸夫さん／フォーラムに感謝

先日のクラブフォーラムに少々お話をさせていただきました。感謝いたします。会員の皆さまのロータリー活動の一助になれば嬉しく思ひます。

本日出席 (3 / 1)	会員総数	出席会員数
	101名	71名